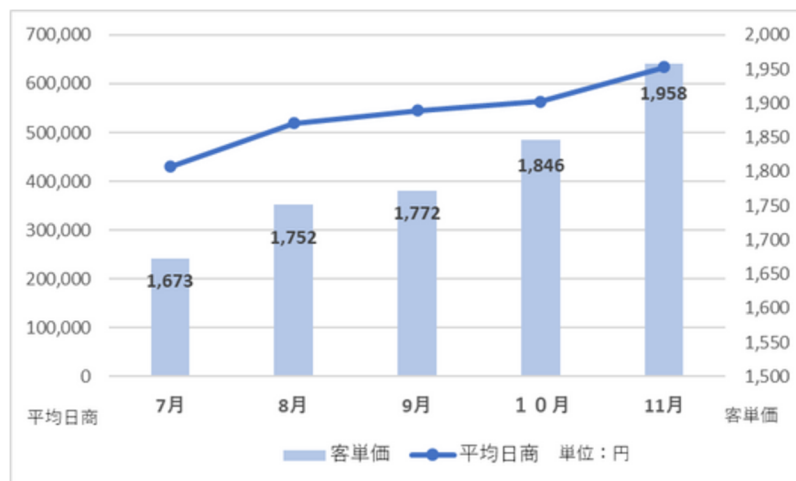




日比谷しまね館レポート vol.2

発行：共創しまね 2026年1月

平均日商・客単価更新中!



2025年7月以降、平均日商・客単価ともに順調に伸びており、お客様の支持が得られてきていることを実感しています。

NHKの連続テレビ小説「ばけばけ」の影響も大きく、10月、11月はいずれも昨年対比110%を超えることができました。7月に40万円台だった平均日商が11月は63万円強となっています。

● 人気のある商品

販売点数の上位にいつもランクインしているのは、**和菓子と練り製品**。和菓子は箱入りのものよりも一つずつ好きなものを選んで購入出来る**バラ売りが人気**。しまね館のギフトボックスに自由に詰め合わせることもできます。練り製品は故郷の味を求める、東京在住の島根県出身の方がまとめて購入されていくことが多いです。最近ではドラマの影響で**しじみの味噌汁が大人気**。11月には一ヶ月で600個近く売り上げた商品もありました。食品以外では器や入浴剤に固定のファンがいらっしゃいます。

＼松江人の血液／



● しまね館のお客様はこんな方

観劇のついでに

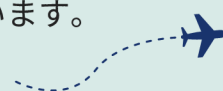
東京宝塚劇場をはじめ、日比谷しまね館周辺は劇場がたくさん!上演前後にお買い物をしてくださる女性のお二人連れが多いです。しまね館のあるシャンテ主催の演目とのコラボイベントは毎回大人気。

島根に所縁のある方

東京在住の島根県出身の方が、ふるさとの味を求めてご来店くださいます。特に調味料や練り製品、お漬物、そしてお酒は「これじゃなきゃ」の声多数。お客様からのリクエストも積極的に取り入れるようにしています。

島根旅行の前後に

「島根で食べた〇〇が忘れられなくて」と来られる方も多いです。館内には県内各地のパフレットをご用意しており、これから島根に行かれる予定の方も毎月30人以上はご案内しています。



こんな取り組みをしています

● お客様の声を取り入れた商品ラインナップ

2025年11月末時点でのお取り扱い商品は約1700点。共創しまねで運営を開始した4月から1000点近く増えています。商品は店頭でお客様からリクエストがあったものを優先して導入しています。店頭の平台では「ご飯のとも」「スパイス特集」など季節に合わせてテーマを変え、幅広い商品をお客様に知ってもらう機会をつくっています。また、しまね館限定商品として「神紅ワイン」の販売もしました。



● 「ご縁カフェ」の多彩な飲食メニュー



定番メニューに加え、「金曜日はカレーの日」といった企画で近隣オフィスの方が飽きない工夫をしています。そのほか、夏場のかき氷などの季節メニューや、周辺劇場の演目とコラボしたメニュー、小泉八雲の怪談に登場する雪女をモチーフにしたメニューなど、イベント性を持たせ誘客を図っています。「お茶のドリンクバー」や「日本酒の飲み比べチケット」はラインナップを定期的に入れ替え、物販の販売促進にもなっています。

● 事業者様による試食販売やワークショップイベント

事業者様による試食販売や、ワークショップイベントではお客様に商品や島根をより深く知っていただくきっかけになっています。過去のイベントはSNSやHPで見ることが出来ますので、ぜひご参考に、みなさまのご参加をお待ちしております。

※店内のイベントコーナー（ご縁広場）では調理を伴うイベントはできません



● 外販イベントで新規顧客の開拓



キッチンカーや催事は日比谷へのアクセスが良い場所を中心に出店し、商品を販売するとともに、しまね館のPRも行っています。しまね館のスタッフが催事販売にも立ち、チラシやクーポンを配布して来店を促しています。

お店の様子はSNS、しまね館HPで発信中！ぜひ併せてご覧ください。